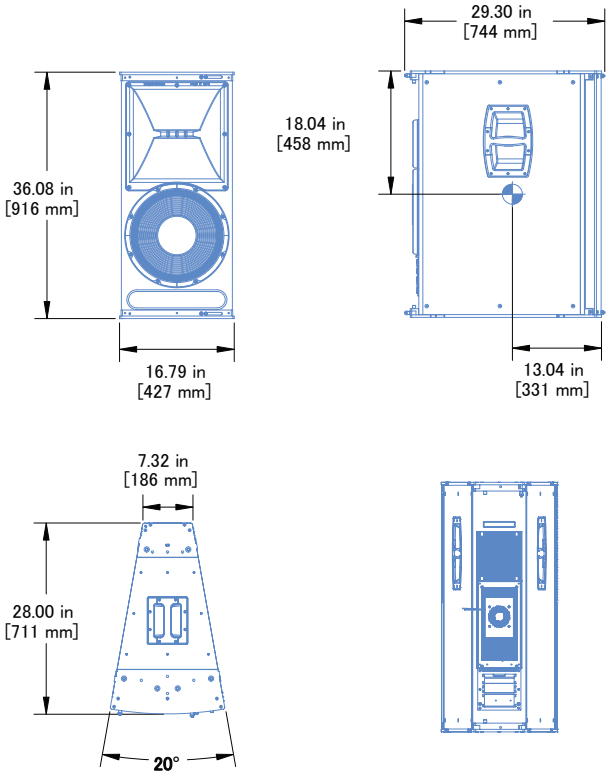
JM-1P アレーアブル ラウドスピーカー



JM-1 Pは、幅広い用途に適したハイQのアレイ式スピーカーです。JM-1 Pは、Meyer Sound社の特許技術であるREM ®技術と台形のキャビネット設計を利用して、高密度のアレイ集合体に配置することで、アレイ内のユニット数に比例したカバレッジを実現しています。JM-1 Pポイントソースアレイは水平設置用に最適化されているが、必要に応じて垂直にも使用できます。拡張可能なカバレッジとQuickFly ®リギングオプションにより、JM-1 Pラウドスピーカーはツアー、レンタル、固定設備に使用できます。

53 Hzから18 kHzまでの広い動作周波数範囲を誇り、十分な低周波ヘッドルームを備えた非常に滑らかなサウンドを実現しています。JM-1Pのドライバーには低周波15インチロングエクスカーションコーンドライバーと高周波4インチコンプレッションドライバーがあり、REMマニホールドと非常に精度の高いホーンが組み合わされています。JM-1Pは水平20°、垂直60°のカバレッジを提供するConstant-Qホーンによって特徴づけされます。スピーカーの一貫したポーラーレスポンスと台形のエンクロージャーにより、高い周波数でのオーバーラップを最小限に抑えながら、高密度のアレイを実現しています。

JM-1 Pは、優れたオンボードアンプとオンボード処理により、どのようなシステム設計においても一貫した予測可能な結果をもたらします。内蔵の信号処理には、フラットな周波数と位相応答を実現するための電子クロスオーバー、ドライバープロテクション、補正フィルターが含まれています。各アンプチャンネルには、ドライバーのオーバーエクスカーションを防ぎ、ボイスコイルの温度を調整するピークリミッターとrmsリミッターがあります。リミット動作は、背面パネルのリミットLEDで簡単にモニタリングできます。

オプションのRMS™リモート監視システムでは、Compass ® Control Softwareを実行する、リモートのMac®またはWindowsベースのコンピュータ上でシステムパラメーターを包括的に監視できます。

JM-1Pのエンドプレートにはキャプティブ GuideALinks™とクイックリリースピンが付いており、アレイ内の他のJM-1 Pと簡単に連結できます。オプションのMPA-JM 1ピックアッププレートは、最大4ユニットのJM-1Pの水平アレイを1つの吊り下げポイントから上向きまたは下向きで吊り下げます。MTGSB-4 Bスプレッダーバーを使用すると、2枚のピックアッププレートで最大6台のアレイを1つの吊り下げポイントまたはモーターから吊り下げることができます。

さらなる柔軟性を得るため、オプションのMTG-JM 1垂直グリッドは最大6ユニットの垂直アレイを吊り下げることができます。オプションのMDB-JM 1ドーリーボードはJM-1 Pを安全・確実に運搬します複数の台車を連結し、最大3台の連結したJM-1 Pを輸送することができます。

耐久性に優れたJM-1 Pエンクロージャーは高級なカンバ材積層合板で構成され、わずかに質感のある黒色仕上げが施されています。このユニットのドライバーを保護しているのは、アコースティックブラックメッシュ付の六角打ち抜きスチールグリルです。その他のオプションには、耐候性や、特定の外観要件のある固定設置や用途に合わせたカスタムカラー仕上げなどがあります。

利点と特徴

- 厳密に管理されたカバレッジは、配列されたユニットの数に比例して拡張可能
- 並外れているサイズ対出力比率
- QuickFly リギングは、水平および垂直アレイの両方の柔軟性を提供
- 一貫性のある予測可能なアレイパフォーマンスにより、正確なシステム設計を実現

アプリケーション

- 劇場用サウンド強化
- 礼拝所
- ポータブルおよび設置型のオーディオ/ビジュアルシステム
- 大規模システムのセンターフィルとサイドフィル
- テーマパーク、スタジアム、コンサートホール、ナイトクラブ

アクセサリーおよび関連製品

MPA-JM1 Pickup Plate: 最大4台のJM-1 P水平アレイを1つの吊り下げポイントから上向きまたは下向きに吊り下げます。;MTGSB-4 Bスプレッダーバーを使用すると、ピックアッププレート2枚で最大6台のアレイを1つの吊り下げポイントやモーターから吊り下げることができます。

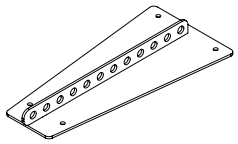
MTGSB-4B Spreader Bar: MPA-JM 1ピックアップと共に使用すると、1つの吊り下げポイントまたはモーターから最大6台のアレイの吊り下げが容易にできます。

MTG-JM1 Vertical Grid: 最大 6 ユニットの垂直アレイを吊り下げます。

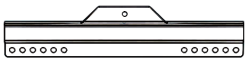
MDB-JM1 Dolly Board: JM-1P を安全かつ確実に運搬します。複数のボードを連結して、最大 3 台のリンクされた JM-1P ラウドスピーカーを輸送できます。

Galileo GALAXY Network Platform: Galileo GALAXYネットワークプラットホームは、複数のゾーンを備えたスピーカーシステムに最先端のオーディオ制御テクノロジーを提供します。 完璧な音響性能を備え、あらゆるアプリケーションに対応する部屋の均等化とクリエイティブな微調整のための強力なツールセットを提供します。

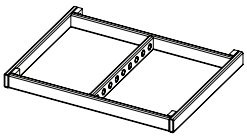
MDM-832 Distribution Module: MDM-832 ユニットは、JM-1P アレイ システムに便利に電力を供給し、最大 8 チャンネルの AC 電源、バランス オーディオ、および RMS 信号をラウドスピーカーにルーティングします。



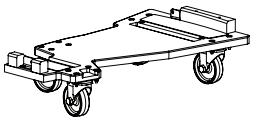
MPA-JM1 Pickup Plate



MTGSB-4B Spreader Bar



MTG-JM1 Vertical Grid



MDB-JM1 Dolly Board

GALAXY Network Platform

仕様

音響[1]	
動作周波数範囲[2]	53 Hz – 18 kHz
周波数特性[3]	56 Hz – 16.5 kHz ±4 dB
位相応答	580 Hz – 16 kHz ±45°
リニアピークSPL[4]	**132 dB (crest factor) >15.5 dB (M-noise),** 133dB (Pink noise), 136 dB (B-noise)
指向角度	
水平指向角度	20°
垂直指向角度	60°
トランデューサー	
低域	ネオジウムマグネット搭載のハイパワー15インチコーンドライバーx1; 2Ω公称インピーダンス
広域	1×4 インチ コンプレッション ドライバー; 公称インピーダンス8Ω
オーディオ入力	
タイプ	差動式、電子バランスタイプ
最大同相範囲	±15 V DC、過渡電圧保護のためにアース接続
コネクター	XLR 3ピンメス入力、オスループ出力;オプションのXLR 5ピンコネクタで、バランスオーディオ信号と RMS信号の両方に対応します。
入力インピーダンス	ピン2と3の間の差10 kΩ
配線[5]	ピン 1: シャーシ/アース 1 kΩ, 1000 pF, 15 V クランプネットワークを介し、オーディオ周波数で仮想グランド リフトを提供します。 ピン2: オーディオ信号+ ピン3: オーディオ信号 – ピン4: RMS (極性非依存) ピン5: RMS (極性非依存) ケース: アースグランド・シャーシ
公称入力感度	0 dBV(1.0 V rms)連続　通常/ノイズと音楽のリミッター開始ポイント
入力レベル	オーディオソースは、ラウドスピーカーの動作帯域幅で最大ピークSPLを生成するために、600Ω で +20dBV(10V rms)を生成できるものである必要があります。
アンプ	
タイプ	2 チャンネル、コンプリメンタリーMOSFET 出力(クラス AB/H)
総出力電力[6]	2550 W (ピーク)
THD, IM, TIM	< 0.02%
冷却[7]	低中音レベルでは対流冷却、高音レベルではファンアシストによる冷却を行うQuietCool™を採用しています。
AC 電源	
コネクター	powerCON 20 入力(ループ出力付き)
自動電圧選択	90–265 V AC, 50–60 Hz
安全定格電圧範囲	95–125 V AC; 208–235 V AC, 50/60 Hz
ターンオンとターンオフ	85–134 V AC; 165–264 V AC
消費電流	
アイドル電流	0.50 A rms (115 V AC); 0.28 A rms (230 V AC); 0.56 A rms (100 V AC)
最大連続消費電流(>10 秒)	4.55 A rms (115 V AC); 2.50 A rms (230 V AC); 5.25 A rms (100 V AC)
バースト電流 (<1 秒)[8]	8.0 A rms (115 V AC); 4.1 A rms (230 V AC); 9.2 A rms (100 V AC)
瞬間最大電流	20.8 A ピーク (115 V AC); 13.0 A ピーク(230 V AC); 21.6 A ピーク(100 V AC)
インラッシュ電流	7.1 A ピーク (115 V AC); 8.4 A ピーク (230 V AC); 7.1 A ピーク (100 V AC)

仕様

RMSネットワーク(オプション)	
	アンプのすべての動作パラメータをシステムオペレータのホストコンピュータに報告する 2 芯ツイストペアネットワーク。
外観	
サイズ	幅: 16.79 in (427 mm) x 高さ: 36.08 in (916 mm) x 奥行き: 29.30 in (744 mm)
重量	147 lb (66.68 kg)
エンクロージャー	カンバ材積層合板 (質感のあるブラック仕上げ)
保護グリル	パウダーコーティング、ブラックメッシュ付き六角打ち抜きスチールグリル
リギング	アレイユニット用サイドリンク付きアルミ製エンドプレート;ねじ式メートル法M 10のリギングアクセサリ用ポイント;上向きまたは下向きでアレイを吊り下げるためのオプションのピックアッププレートおよび垂直グリッド

注釈

1. ラウドスピーカーシステムのカバレージとSPLの予測は、Meyer SoundのMAPPシステムデザインツールで行うことができます。
2. 推奨される最大動作周波数範囲。応答は負荷条件と室内音響に応じて変化します。
3. 自由音場、4mで1/3オクターブの周波数分解能で測定。
4. **リニアピークSPL**は、1 mを基準とした4 mの自由音場で測定されます。ラウドスピーカーのSPLコンプレッションは、リミッター開始時、Mノイズで2時間持続、50° Cの周囲温度で測定され、2 dB未満です。

   M-noiseは、スピーカーの音楽性能をよりよく測定するためにMeyer Soundによって開発された全帯域幅 (10 Hz-22.5 kHz) のテスト信号です。オクターブバンドで一定の瞬間ピークレベルと、周波数によって増加する波高因子を持っており、全帯域のPeak/RMS比は18dBです。

   Pink noiseは全帯域のテスト信号で、Peak/RMS比は12.5dBです。

   B-noiseは、最も一般的な入力スペクトルを再現する際に、システムの動作を測定値に反映させるために使用されるMeyer Soundのテスト信号です。また、ピンクノイズを超えるヘッドルームが存在することを確認するために使用します。

5. ピン4と5(RMS)は、バランスオーディオとRMS信号の両方に対応するXLR5ピンコネクタにのみ付属しています。
6. ピークパワーは、アンプが公称負荷インピーダンスに生成するクリップされていない最大ピーク電圧に基づいています。
7. ファンはオーディオレベルによって制御され、ターンオン時と低～中のオーディオレベルではオフのままで、高オーディオレベルでのみ作動するため、ほとんど聞こえません。
8. AC電源ケーブルは、バースト電流実効値の条件下で、ケーブルの伝送損失によりスピーカーの電圧が指定された動作範囲を下回らないように、十分なゲージを使用してください。

設計仕様

スピーカーは、セルフパワーのフルレンジシステムです。トランスデューサーは、直径15インチのコーンドライバーと、水平20° ×垂直60° のホーンに4インチダイアフラムのコンプレッションドライバーで構成されます。スピーカーシステムは、各ドライバーに1チャンネルずつのプロセッシングと2チャンネルのアンプを内蔵しています。プロセッシングには、イコライザー、位相補正、ドライバー保護、クロスオーバーおよび高周波と低周波セクションの保護が含まれています。

標準的な生産ユニットの性能仕様は、1/3オクターブの分解能で測定すると次のようになります。動作周波数範囲は53Hzから18kHzです。位相特性は580Hz～16kHzで±45° です。リニアピークSPLは132dB、波高率は15.5 dB、M-ノイズ、4mの自由音場で測定、1 mを基準とします。各アンプチャネルはAB/Hクラスで、コンプリメンタリーMOSFETアウトプットステージを備えています。ピーク電力は2550Wです。歪み(THD, IM, TIMは)は0.02%を超えません。一般的な生産ユニットの性能仕様は、1/3オクターブの精度で測定して以下の通りです：動作周波数範囲は53 Hzから18 kHz;位相応答は580 Hzから16 kHz±45° です;リニアピークSPLは132dB、Mノイズ、4 mの自由音場で測定して1 mを基準とし、波高率は15.5 dB未満です。

オーディオ入力は、10 kΩのインピーダンスで電子的にバランスされ、公称0 dBV (1.0 V rms) 信号を受信します。コネクターはXLR (A - 3) 型メスとパラレルループのオスです。

内部電源は、EMIフィルタリング、ソフトカレント・ターンオン、およびサージ抑制を実行します。電力要件は、50または60Hzで公称100、110、または230V AC ラインです。 UL および CE の動作電圧範囲は 100から240VACです。バースト時の最大ピーク電流は、AC115V8.0A、AC 230Vで4.1A、AC100Vで9.2Aです。ソフトターンオン時の突入電流は、115 VACで7.1 A、230VACで8.4A、100VACで7.1Aです。 AC電源コネクタは、ループ出力付きのPowerCONです。

スピーカーシステムは、Meyer SoundのオプションのCompass RMSリモート監視システムをインストールするための機能を提供します。
すべての部品は、最適に調整された通気性のある、わずかに質感のある黒色仕上げのプレミアムマルチプライのカンバ材で構成されたエンクロージャーに取り付けられます。エンクロージャーには、ユニットを水平および垂直アレイで連結するためのガイドリンク付きエンドプレートが用意されており、メートル法のM10のねじにより、Meyer Sound独自のリギングハードウェアに対応することができます。前面の保護グリルは、パウダーコーティングされたブラックメッシュ付き六角打ち抜きスチール製です。
寸法は、幅:16.79インチ(427mm) x 高さ: 36.08インチ(916mm) x 奥行: 29.30インチ (744mm) です。 重量は147ポンド (66.68 kg)です。
スピーカーは Meyer Sound JM-1P です。

Meyer Sound Laboratories, Inc.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702

+1 510 486.1166
meyersound.com/contact
meyersound.com

3K59 OR 3JKB COMMERCIAL AUDIO SYSTEM
c UL us LISTED

JM-1P Arrayable Loudspeaker
04.202.004.02 B
Copyright © 2020. All Rights Reserved.

http://artwiz.jp
株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682